

# 危険物新聞

第 508 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 松 村 光 惟  
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5-7

四つ橋ビル

TEL (531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

## 第 1 回 危険物取扱者試験

### 6月9日・16日、府大で

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成8年度第1回危険物取扱者試験を6月9日と16日に大阪府立大学において、次のとおり実施する予定である。

試験日	・6月9日(日) 甲種・4類以外の乙種(午後) 丙種(午前・午後) ・6月16日(日) 乙種4類(午前・午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付日	5月16日、17日
願書受付場所	大阪府職員会館

#### 〈受験願書、大巾に改定〉

今回の試験より、受験願書が大巾に改定され、A4版、2頁、一部複写式となり、写真2枚(縦長3×2.4cm)手

数料振替払込受付証明書を貼付、切手100円(100円×1枚又は50円×2枚)を添付の上、提出することとなった。

願書様式は今年度より、全国一律となり、かつ記入方法も従前と異り、マーク方式をとり入れ、大改正されたので、記入については注意されたい。

また、(財)消防試験研究センター大阪府支部では、上記受付日以外に、10件以上の大口受付日(5月9日～15日まで、土・日曜を除く)を設け、対応することになっている。ただし、電話(06-941-8430)で、あらかじめ予約が必要。

### 予備講習は、甲種・乙種4類・丙種 今回より学割制度導入

予備講習会、甲種・乙種4類・丙種について、大阪、堺、泉大津、茨木、門真など府下11会場で別掲(8頁参照)のとおり実施する。

また、従前から行って来た府下30協会の会員割引に加えて新たに学割制度を導入し、高校・大学及び各種学校の学生には会員価格に受講料を割引くこととなった。ただし、受講申込時に学生証の提示が必要。

### 平成8年度 全国危険物安全運動

## 6月2日から全国一斉に

今年も、6月2日(日)から8日(土)までの一週間、全国で危険物安全運動が一斉に行われる。

(財)全国危険物安全協会では、全国危険物安全大会を東京で、危険物施設安全推進講演会を東京、広島で開催する。

大阪府では、6月を危険物安全月間と定め、本協会と共催のもと、府下消防長会後援をうけ、6月13日、KKRホテルオオサカにおいて安全大会を開催する。

また、消防庁、(財)全国危険物安全協会等では、その推進標語の募集を行っていたが、この度、最優秀作品として北海道浦川郡の瀬口世津子さんの作品「危険物 むき合う心

いざ集中」が選ばれた。

今回の標語募集には、全国から14,099通の応募があり審査委員会で審査の結果、次の入賞作品が選ばれたものである。

☆最優秀作(消防庁長官賞・北海道 瀬口世津子)

“危険物 むき合う心 いざ集中”

☆優秀作(全国危険物安全協会理事長賞・佐賀県 原峻一郎)

“危険物「まさか」の不意づく 不備をつく”

☆優良作(記念品) 10点

〈全国危険物安全運動推進標語〉

### “危険物 むき合う心 いざ集中”

## 平成8年度 保安講習 6月下旬より府下64会場で

危険物取扱者講習は消防法第13条の23で定められた義務講習である

危険物製造所等(危険物施設)で危険物の取り扱いに従事する危険物取扱者(保安監督者も当然、従事しているものと見なされる)は、定められた期間内にこの講習を受講しなければならない。

また、上記以外の危険物取扱者でも受講することができ、他府県で交付された免状所持者も、大阪府下の会場で受講することができる。

受講期限は、原則として資格を取得した日、または保安講習を受講した日から3年以内に受講しなければならない。受講義務者が期限内に受講しないときは、免状の返納が命ぜられることがある。

案内書、申込書等は5月中旬頃配布の予定

平成8年度の実施計画については、現在作成中であるが、6月～9月分は右記の予定で案内書や申込書の諸様式は、5月中旬～下旬にかけて府下各消防本部で配布の予定。

業種区分別の受講を

講習会は①化学工場関係、②石油コンビナート関係、③給油取扱所関係、④タンクローリー関係、⑤その他一般関係の5部門に分けて開催するので、原則として業種区分別の講習を受講されたい。

### 保安講習日程表(予定)

◇化学工場関係(2会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
3	6月26日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
14	7月17日(水)午後	大阪府商工会館	〃
◇大阪北港コンビナート関係(2会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
34	10月8日(火)午後	住友金属(株)	JR・桜島線・安治川駅
49	10月29日(火)午後	住友金属(株)	〃
◇給油取扱所関係(8会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
7	7月1日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
9	7月9日(火)午後	大阪府商工会館	〃
12	7月12日(金)午後	*岸和田競輪場	南海・本線・春木駅
13	7月16日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
15	7月18日(木)午後	大阪府商工会館	〃
18	7月24日(水)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
33	10月4日(金)午後	茨木市商工会議所	JR・阪急・茨木駅
43	10月22日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町

◇タンクローリー(4会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
22	9月7日(土)午後	大阪府トラック総合会館	JR・環状・京橋駅
30	9月28日(土)午後	大阪府トラック総合会館	〃
41	10月21日(月)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
48	10月28日(月)夜	*臨海センタービル	〃

◇その他・一般(30会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
2	6月26日(水)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
4	6月27日(木)午後	大阪府商工会館	〃
5	6月28日(金)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
6	7月1日(月)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
8	7月2日(火)午後	大阪府商工会館	〃
10	7月10日(水)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
11	7月11日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
16	7月23日(火)午後	大阪府商工会館	〃
17	7月24日(水)午前	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
19	7月25日(木)午後	泉大津市民会館	南海・本線・泉大津駅
20	7月26日(金)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
21	7月29日(月)午後	貝塚市民福祉センター	南海・本線・貝塚駅
23	9月11日(水)午後	豊中市民会館	阪急・宝塚線・曾根駅
24	9月12日(木)午後	和泉解放総合センター	JR・阪和線・信太山駅
25	9月13日(金)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
32	10月4日(金)午前	茨木市商工会議所	JR・阪急・茨木駅
36	10月14日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
39	10月17日(木)午後	八尾市消防本部	八尾市高見町5-7
40	10月18日(金)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住道駅
42	10月22日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
45	10月24日(木)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
46	10月25日(金)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
47	10月25日(金)午後	北河内府民センター	〃
50	10月30日(水)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
51	10月30日(水)午後	高槻市消防本部	〃
52	11月1日(金)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
53	11月6日(水)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
54	11月18日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町
55	12月3日(月)午後	大阪府商工会館	〃
56	12月4日(火)午後	大阪府商工会館	〃

注1. 保安講習の講義時間は3時間です。

(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)

注2. 会場欄中\*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料)

#### <9年2月期の予定>

- ・大阪市内 5会場(うち、化学工場関係 1会場)
- ・堺、茨木、東大阪 各1会場

我が社の保安対策

無事故、無災害で  
社会と共生、信頼の向上

〈寝屋川市〉 オリエント化学工業(株)

我が社は、1917年（大正6年）大阪市で創業、寝屋川市では1965年6月より食品酸化防止剤、飼料酸化防止剤の製造を開始し逐次生産規模の拡大をはかり、主な製品とし、染料・顔料・機能性材料の生産を行っています。

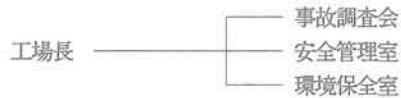
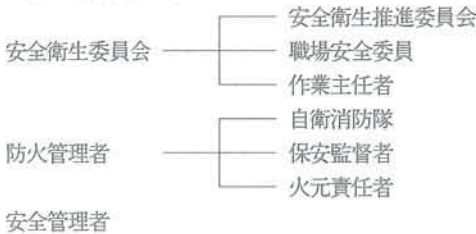
大阪市での操業を1978年に全面的に停止して現在の大阪工場に集中しました。

その他の事業拠点として国内では、機能性材料を中心とした生産の主力工場として、新潟県東港工業地帯において1991年3月より新潟工場の操業を開始し、海外では米国工場（DL 州）に於いて1981年より黒色ニグロシンの製造を開始今日に至っております。

ここ大阪工場も操業開始当時の周辺は田畑に囲まれ、自然の残ったのどかな環境も時代の変化と共に住宅街の様相を呈して来ました。

そこで我が社のモットーとして、特に地域社会との共生をめざし公害対策の実施と安全操業を最優先課題として取り組んできましたのでこれらの一環として保安対策等の概略を紹介させていただきます。

(1) 保安関係組織



(2) 消防設備

自動火災報知設備・固定泡消火設備・屋外泡消火栓・水道消火栓・ラビット消防ポンプ・消火器

(3) 活動概要

我が社の保安対策として、組織、施設、設備を駆使し以下のような対策を実施しております。

a) 消防訓練

火災、漏洩事故等の防止に努めるとともに万々に備え自衛消防隊による年4回の消防訓練を実施し防災意識の啓蒙に努めています。

自衛消防隊の編成は消防応接小隊・保安救護小隊・ポンプ小隊・消火器小隊が隊長の指揮のもと、整然と万一の火災を想定し真剣に取り組んでいます。

訓練は当日の昼間勤務者を対象に実施しているが、夜間の防災対応は昼間に比べて就業人員も少ないが対応が不充分にならないよう訓練の際に夜間操業中の火災発生を想定した訓練も同時に行っています。

又、年1回は寝屋川消防署にお願いして、署員の立ち会い指導のもとに訓練を行い自衛消防隊のレベルアップを図っています。



自衛消防隊による消火訓練

普通消防ポンプ車  
**MX-1**

消防そして救助。災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウインド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



**MORITA**  
森田ポンプ株式会社

本社 / 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号  
TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461  
東京・大阪・仙台・名古屋・福岡・富山・松山

## b) 資格取得

我が社は危険物を多量に使用する関係上、危険物取扱者資格の全員取得をめざし、社外の講習会の参加は勿論の事、社内講習会では職場毎の教育訓練を実施し、その成果も確実にあがり、危険物資格取得数は決して充分とは言いが、甲種49名、乙種70名が現在資格を取得しています。

特に乙種については第4類を中心に直接生産要員の全員が有資格者となるよう、特に新入社員及び間接部門よりの配転者の未取得者には2年以内の取得をめざしております。

生産活動に於いて、化学工場としての保安対策には危険物の性質、取扱技術を熟知する事が不可欠との信念を持って取り組んでいます。

## c) 安全衛生

安全衛生委員会の活動として、年度初めに年間安全管理活動計画を策定し、毎月の委員会で逐次実施に移し個々に問題が発生すれば、その問題について関係部署の力を結集して改善を実行するため、各職場の安全衛生推進委員が中心となって、職場の全員に改善目的等の周知徹底を計り、安全意識の高揚に併せて具体化を推進しています。

## d) 災害防止対策

工場の安全はなにもものにも代え難いとの自覚から工場トップによる構内安全パトロールを月1回実施し、不安全箇所、不安全行動を指摘し文書及び口答で指示、改善結果報告の確認のため再点検により改善実施化を図っています。

火災予防については、防火管理者を中心に危険物製造所、一般取扱所等の危険物施設を含め各施設の火災報知設備の点検整備、避難通路の点検に努めています。

特に夏場は市公園と隣接しているため、花火の飛来による火災発生の懸念があるのでその対策としての一例ではあるが危険物施設に夏場のみ散水を実施しています。

その他保安対策として、工場外周に赤外線監視設備を設け外部侵入者による、事故の発生を防止すると共に警備員の定期巡回を行っています。

又、先の阪神大震災の教訓を活かし、我が社としても特に主要な建屋の耐震性の強度の判定を専門家に依頼し、創

業当時(1965年)建築された建物を含め新耐震基準(1981年)以前に建築された物が多く、中でも危険物を取り扱う建屋を中心に耐震基準に適合するような補強を逐次実施し、本年度中に完了の予定で進行中であります。

阪神大震災時には至るところで断水に依る消防水利の問題が災害を大きくした一因との報道がされたが、幸いにも我が社は工業用水を地下プールに500m<sup>3</sup>常時貯水し通常は循環冷却水として利用しているが、緊急時には火災消火用水として利用できます。

又、停電時の対応として自家発電機による屋外泡消火栓ポンプ稼働に万全を期しております。

## 終わりに

化学工業の技術の進歩に加え国際的に環境規制が強化される中で、消防法、労働安全衛生法、環境に関わる法及び条例等の遵守はもとより、RC・ISO14000の取得もめざし、経営方針として「私たちは環境に調和し、安全で高機能な製品を社会に提供します。」のスローガンのもと、無事故、無災害、無公害をめざし全社あげて自主管理に努めると共に、人間尊重の精神から従業員と地域住民の安全を確保するため、従業員一丸となって日常保安活動として、SSK、KYT、TPMを中心としたヒューマンエラーの撲滅と設備の安全点検の実施による「ゼロ災職場」をめざして活動しております。

しかし、安全操業の万全を願いつつもチョットした気のゆるみや油断が災害の引き金にもなるので「災害は忘れた頃にやってくる」を肝に命じ、より一層の危険予知への取り組みにより、全社あげて安全確保に取り組みたいとおもいます。最後になりましたが我が社の保安、安全管理について寝屋川消防署をはじめ行政当局の適切なご指導によるものと深く感謝しております。

ここに紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

以上

## 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

# GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)



## 株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目1番6号 工技研ビル ☎358-9467-8

## 危険物施設の事故例

### ■ 金属リチウム粉が付着したステンレスウールより出火

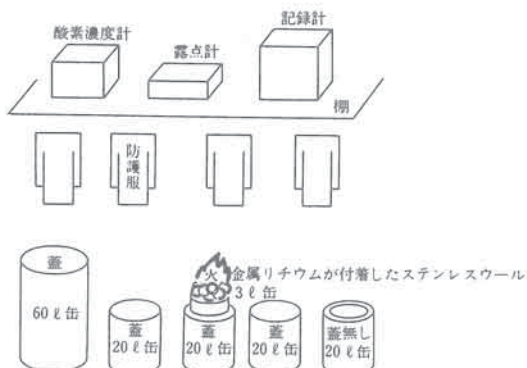
大阪府下の電池の原料となるリチウム箔を製造する一般取扱所において、フィルターとして使用されていたステンレスウールより出火する事故が発生した。

#### 事故の概要

消防法により危険物とされている金属リチウム（第 3 類・自然発火性物質及び禁水性物質）を加工して電池の原料のリチウム箔を製造する工場で発生した火災である。円筒形の金属リチウム塊を油圧プレス機によって金属リチウム箔に加工する作業を行った後、作業中に生じた金属リチウムのくずを集める設備の排気ポートのフィルターとして使用されていたステンレスウールを 3 ℓ 缶に入れ、蓋をしないで作業員は帰宅した。その後、ステンレスウールに付着していた金属リチウム粉が空気中の水分と反応して発熱発火した。このことにより、同じ区画内にあった防護服、計器類、照明器具、内壁及び天井等が焼損、金属リチウム約 50 g が焼失したものである。

#### 事故の原因

ステンレスウールに付着していた金属リチウム粉を流動パラフィン等で十分に溶かして除去しなかったうえ、金属リチウムの付着したステンレスウールを 3 ℓ 缶に入れた後、



事故発生当時の作業場の配置図

蓋をしなかったために金属リチウムが空気中の水分と反応を起こし出火したものである。

#### 問題点及び対策

- ① ステンレスウールに付着した金属リチウムは、流動パラフィン等で除去する。
- ② 金属リチウムの付着している可能性のあるものは、必ず缶等の容器に入れて、空気中の水分により発火しないようにする。
- ③ 危険物を取り扱う機器等の点検及び施設内の巡視を徹底する。
- ④ 作業員の保安に関する教育を徹底する。

(財)全国危険物安全協会 提供

平成 8 年度 安全運動推進標語

“危険物 むき合う心 いざ集中”

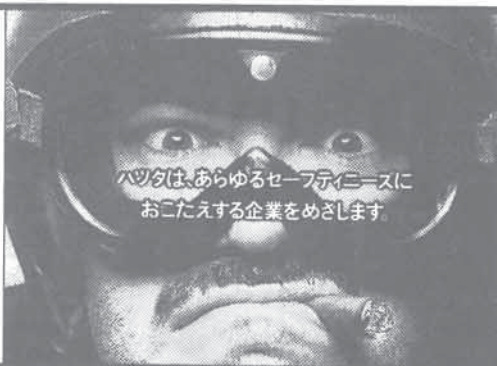


HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573 大阪府枚方市初田田3-5 TEL. (0)720)56-1281代  
東京本社 〒105 東京都港区大門2丁目6-7 TEL. (03)3434-4641

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢がある。  
そこにこそある。

# 4 月の消防関係人事異動

## ■ 大阪府消防防災課関係

▷消防学校長 島田耕一 (課長) ▷課長 吉川一郎 (宅地業務課参事) ▷参事 (保安) 平田亮三 (大阪府財政局より) ▷参事 (防災) 草部文靖 (大阪府消防局より) ▷主幹 村田茂 (地労委審査主幹) ▷防火保安係長 中尾博史 (金融総務班長) ▷防火保安係主査 保科弘行 (府大社福主査) ▷枚方土木次長 木堂博治 (参事) ▷私学調整係長 河野孝司 (消防指導係長) ▷消防指導係長 野崎辰夫 (防火保安係長) ▷文化主査万博協会 (副参事) 浅井信二 (防火保安係主査)

## ■ 大阪市消防局関係

▷総務部長 磯西紀元 (市部局) ▷副理事 橘多加男 (浪速署長) ▷司令課長 本城光一 (計画課長) ▷北署長 米原勝 (西署長) ▷中央署長 川本満良 (北署長) ▷西署長 前川大恵 (予防課長) ▷浪速署長 原田勝正 (消防振興協会) ▷副理事・消防振興協会へ 河村武 (司令課長) ▷市部局へ 高岡宏 (総務部長) ▷予防課長 三輪剛弘 (危険物課長) ▷調査主幹 寺田恭信 (予防課長代理) ▷危険物課長 高垣新平 (企画主幹) ▷計画課長 笹元源七 (総務課長代理) ▷企画主幹 大北雅史 (学校副校長) ▷警備主幹 田中克之 (水上署長) ▷航空隊長 黒田友久 (航空副隊長) ▷救急課長 大谷融 (救急救助課長) ▷救助課長 野田重良 (住之江署長) ▷都島署長 山本親義 (消防振興協会) ▷西淀川署長 中澤隆司 (警備主幹) ▷東成署長 伊藤忠夫 (西副署長) ▷旭署長 前田長利 (浪速副署長) ▷住之江署長 磯田恭司 (東成署長) ▷水上署長 荳原勝治 (司令課長代理) ▷大阪府へ 草部文靖 (人事厚生課長代理) ▷消防振興協会へ 志賀弘和 (都島署長) ▷消防振興協会へ 水永信博 (平野副署長) ▷市部局へ 丸鬼恵子 (予防課長代理) (退職) ▷光嶋孝夫 (副理事) ▷森田武 (副理事) ▷

櫻田正昭 (中央署長) ▷宮崎功 (査察課長) ▷津野勝則 (航空隊長) ▷坂奨 (西淀川署長) ▷上田■夫 (旭署長) ▷安岡敏夫 (査察課長代理) ▷今沢広司 (中央副署長) ▷榎倉真夫 (西副署長) ▷家田治 (淀川副署長) ▷岡田清将 (東淀川副署長) ▷三好信夫 (住之江副署長) ▷松永博見 (水上副署長)

## ■ 豊中市消防本部

▷消防長 木村俊郎 (次長兼指令管制課長) ▷次長兼指令管制課長 松本力 (南署長) ▷北署長 野田雅彰 (南副署長兼予防広報課長) ▷南署長 大塚善成 (警防課長兼機械係長) ▷予防課長 上村秀久 (南署第 2 警備課長) ▷北副署長兼予防広報課長 森山秀明 (予防課長) (退職) ▷下倉史郎 (消防長)

## ■ 高槻市消防本部

▷消防長 橋本孝司 (消防本部監理官兼消防本部次長) ▷監理官兼次長 橋本輝男 (中署長) ▷中消防署長 宮本興毅 (予防課長) ▷予防課長 北原伸二 (予防課長補佐) ▷予防課長補佐 石橋光夫 (中署予防司令兼予防係長) (退職) ▷奥田稔 (消防長)

## ■ 吹田市消防本部

▷次長 小野辰雄 (次長予防課長事務取扱) ▷予防課長 大谷佳和 (消防本部参事)

## ■ 枚方寝屋川消防組合消防本部

▷参事 内田純行 (警防部長) ▷総務部長 荒川宏 (人事課長) ▷総務部参事兼人事課長 沖田勝進 (総務課長) ▷警防部長 福井潔一 (寝屋川署長) ▷警防部参事 植村武之 (同部次長) ▷警防部参事兼警備課長 南薫輔 (枚方副署長) ▷指令室長 上山宏 (総務部長) ▷寝屋川署長 井上吉悦 (指令室長)

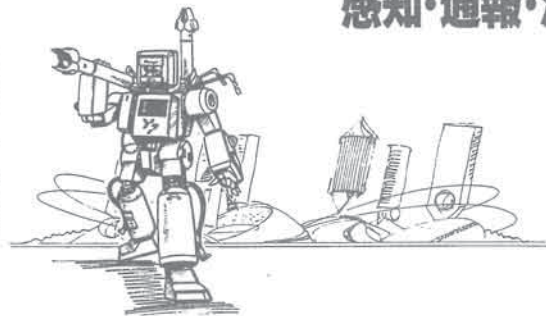
## ■ 守口市門真市消防組合消防本部

▷消防長 焼野忠一 (門真市より) ▷守口市へ 増尾



防災設備は、さまざまな防災機器やシステムによる安全の構築です。総合防災イカー「アマトロテック」は、"知"・"覚"・"消"・"防"・"救"の安全確保の"1"に"1"を目的とした防災機器の研究開発をおこなうアマトロテックのミッションを完成させていきます。

防災に不可欠な設備構築へ  
AMATO ROTEL 防災機器の提供



かんじる しらせる けす  
感知・通報・消火  
・アマトロテック

アマトスロテック株式会社

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

大阪府消防協会 消防本部 消防本部 消防本部 消防本部

長明 (消防長)

## ■ 八尾市消防本部

▷消防長 松倉但 (署長) ▷署参事第 1 警備課 戎子武光 (予防課長補佐) ▷予防課長補佐 松倉正能 (署第 2 警備課長補佐山本分署担当) ▷署第 2 警備課長補佐山本分署担当 上井卓司 (予防課長補佐)  
〔退職〕 ▷川西博 (消防長)

## ■ 堺市高石市消防組合消防本部

▷総務部次長 杉本耕造 (市部局) ▷浜寺署長 植木章 (機械課長) ▷指導査察課主幹兼第 2 査察係長 金銅万知 (同課第 2 係長)

## ■ 泉大津市消防本部

▷消防長 大村浩三 (次長兼署長) ▷次長兼署長 浜本清和 (総務課長) ▷総務課長 幅野武治 (予防課長)▷予防課長 高橋義博 (予防課参事兼課長補佐) ▷予防課参事兼課長補佐 東一夫 (予防課長補佐)  
〔退職〕 ▷赤穂喬 (消防長)

## ■ 泉佐野市消防本部

▷消防長 重田忠昭 (次長兼りんくう署長) ▷次長兼りんくう署長 賀本俊勝 (中署長) ▷予防課長 花枝岩夫 (空港分署長代理) ▷中消防署長 榎本登 (予防課長)▷予防課長代理 藤原治 (りんくう署 1 部警備司令)  
〔退職〕 ▷山下究 (消防長)

## 協会だより

## ■ 柏羽藤火災予防協会

## 関空で危険物研修会開催

柏羽藤火災予防協会危険物部会 (部会長 松尾修) では 3 月 7 日、関西国際空港において部会研修会を行なった。

当日は、部会員 41 余名が参加し空港内の概要説明を受けた後、内部を見学した。特に、空港内の消防設備の充実、個々の管理状況など参考とするところも多く、大変有意義な研修会となった。



関西国際空港様消防所において、説明をうける部会員

## 危険物安全研修会開催

3 月 18 日、大阪府商工会館で

本協会では、大阪府商工会館 (大阪市中央区) において安全研修会を開催した。

今回の研修会は、2 つのテーマで行なわれ、第 1 部としては、東レ経営研究所研究員、三村和男氏による「危険物の漏洩危険と災害防止について」～「もんじゅ」の事故などを教訓として～が、また第 2 部として (財) 大阪府危険物安全協会専務理事、松村光惟氏による「危険物規制 100 年の歴史と今後の展望について」と題した講演が行なわれた。

第 1 部では、この発電所の事故が「もんじゅ」特有のものでは決してなく、危険物の取扱いに共通する普遍的な問題として認識しようという視点でまとめられた。

第 2 部では、危険物の法規制の歴史が戦後の自治体消防発足から始まっているのではなく、明治初期より行なわれ、今日まで引き継がれて来たという興味深い話がなされた。

当日、会場には府下各消防・協会関係者及び危険物事業所関係者等、約 160 名が来場し、終止熱心に聴講していた。なお、第 2 部の講演内容に関しては、書籍「危険物規制 100 年の変遷」としてまとめられ、本協会より 5 月初旬に発刊の予定となっている。

## ＜危険物関係 参考図書＞

- |  |         |
|--|---------|
| ◇ 図解危険物施設基準の早わかり①<br>(危険物規制の概要、製造所、一般取扱所)                        | 2,500 円 |
| ◇ 図解危険物施設基準の早わかり②<br>(屋内・屋外貯蔵所、屋内・屋外タンク、地下タンク)<br>簡易タンク、移動タンク貯蔵所 | 3,200 円 |
| ◇ 図解危険物施設基準の早わかり③<br>(給油取扱所・販売取扱所・移送取扱所)                         | 3,200 円 |
| ◇ 図解危険物施設基準の早わかり④<br>(消火設備、警報設備及び避難設備)                           | 2,400 円 |

大阪府危険物安全協会

☎06-531-5910

# 危険物取扱者予備講習のご案内

平成8年度第1回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

## 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	5月21日(火)、5月22日(水)、5月27日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリ8分)
乙種 4類	1期	5月21日(火)、5月22日(水)	大阪府商工会館
	2期	5月23日(木)、5月24日(金)	大阪府商工会館
	3期	5月28日(火)、5月29日(水)	大阪府商工会館
	4期	5月23日(木)、5月24日(金)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	5期	5月30日(木)、5月31日(金)	泉大津市民会館 (南海本線泉大津駅ヨリ約10分)
	6期	5月29日(水)、5月30日(木)	茨木市商工会議所 (茨木駅ヨリ約13分)
	7期	5月27日(月)、5月28日(火)	守口門真商工会館 (京阪門真市駅ヨリ8分)
	土曜コース	5月18日(土)、5月25日(土)	9時10分～16時
日曜コース	5月19日(日)、5月26日(日)、6月2日(日)	10時～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ約5分)
丙種	6月4日(火)	9時～16時	大阪府商工会館

(注)甲種と乙種日曜コースは3日間で、乙種(1期～7期)と土曜コースは2日間で1コースです。

## 2. 受付場所と受付日時

- ①四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ②各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付できませんからご了承下さい。
- ③申込手続きは代理でも結構です。

受付場所		日時
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	5月9日(木) 午後1:30～4:00
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	5月10日(金) 午前10:00～11:30
泉大津市消防本部内	泉大津市火災予防協会	5月10日(金) 午後1:30～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会	5月13日(月) 午前10:00～午後4:00 5月14日(火)
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	5月15日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会	5月15日(水) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅より北へ6分)	東大阪市西防火協力会	5月16日(木) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口消防署	5月16日(木) 午後1:30～4:00

(注)12:00～12:45までは昼食休みとさせていただきます。

## 3. 土曜・日曜コースの申込方法

土曜コース(定員140名)、日曜コース(定員180名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

## 4. 会費

会費には、各テキスト代を含みます。(テキストは平成8年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,000円	18,000円
乙種4類	12,000円	14,000円
乙種(土曜コース)	13,000円	15,000円
乙種(日曜コース)	16,000円	18,000円
丙種	6,000円	7,000円